

燃油サーチャージなし

◆ジェフリー・バワ設計の名建築ホテル3か所に計5泊。ゆかりの地も巡ります。◆

ジェフリー・バワの名建築と5つの世界遺産を巡るスリランカ9日間

出発日	旅行代金
12月12日(土)	459,000円
4月10日(土)	459,000円
一人部屋利用追加代金	98,000円

◎利用予定航空会社：スリランカ航空。
◎添乗員：成田空港より全行程同行します。
◎ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくはお問い合わせ下さい。
◎食事：朝食7回・昼食7回・夕食6回(機内食除く)
◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
◎最少催行人員：10名(最大20名)
◎旅券の残存有効期間：スリランカ入国時6ヵ月以上
◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
◎成田空港使用料・保安サービス料：3,160円
◎国際観光旅客税：3,000円
◎電子査証ETA：要/無料(2026年8月現在)
◎査証取得代行手数料：4,400円(税込)
◎燃油サーチャージ：なし(2026年8月現在)

◆コースのポイント◆

スリランカが誇る世界的建築家ジェフリー・バワの珠玉の作品と、5つの世界遺産をはじめとするスリランカを代表する見所を巡る旅。バワが手掛けた名建築ホテル3か所に計5泊し、自ら理想郷として造り上げた庭園「ルヌガンガ」や、自邸兼アトリエとして暮らした「No.11」など、ゆかりの地も訪問。さらに、シギリヤ・ロックやダンブッラ、ポロンナルワ、キャンディ、ゴール旧市街など定番の見所も網羅。建築、歴史、文化、自然が織りなすスリランカの魅力を余すことなく堪能ください。



仏教遺跡以外の観光も充実!
世界的に名高いセイロン・ティーの産地ヌワラエリアでは本場の紅茶工場にご案内します。その他、世界文化遺産の城塞都市ゴール、マングローブ林の中を行くマドゥ川ボート・サファリ、アンパランゴダの仮面博物館など仏教遺跡以外の観光も充実させました。



※お国柄、博物館は急遽閉館となる場合がございます。その場合、代替観光にご案内します。
※マドゥ川ボート・サファリは、天候・水位等により運休または内容が変更となる場合があります。
※満月にあたる日(ボヤデー)は、ホテル、レストランやお店におけるアルコール類の販売はございません。
※場所柄、お一人様ご二席お使いいただける大型バスはご用意出来ませんので、お含みお下さい。

都市名	スケジュール
1 東京 ニゴンボ	■午前(11:20)、成田空港より、スリランカ航空直行便にて、コロンボへ向かいます。 ■夜、着後、ニゴンボのホテルへ。〈ニゴンボ泊〉
2 ニゴンボ (ピンナラウ) ダンブッラ	■午前、ジャングルでケガをしたり親とはぐれるなどした小象を保護しているピンナラウ・象の孤児院を見学。その後、ダンブッラへ。 ■午後、世界遺産①ダンブッラのスリランカ最大の石窟寺院を見学します。その後、シギリヤ近郊へ。〈ダンブッラ/ヘリタンス・カンダラマ泊〉
3 ダンブッラ滞在 (シギリヤ・ロック) (ポロンナルワ)	■午前、ジャングルの中に忽然と現れる謎の美女壁画を残す華麗な遺跡 世界遺産②シギリヤ・ロックの観光。洞窟ヴィハーラ、シギリヤ・レディの壁画、鏡の回廊、更に健脚な方は、ライオンの入り口から頂上へとご案内します。 ■午後、10～12世紀に仏教都市として繁栄した世界遺産③ポロンナルワへご案内。ガル・ヴィハーラの3石像、クワドラングル、宮殿跡などを見学します。〈ダンブッラ/ヘリタンス・カンダラマ泊〉
4 ダンブッラ (キャンディ) ヌワラエリア	■午前、キャンディへ。着後、世界遺産④キャンディの観光。スリランカを代表する仏教寺院である仏歯寺、キャンディ湖、国立博物館など。 ■午後、高原リゾート地ヌワラエリアへ向かいます。〈ヌワラエリア泊〉
5 (紅茶工場) ヌワラエリア ゴール	■午前、ヌワラエリア近郊の紅茶工場を見学。セイロンティーの製造工程をご覧いただき、試飲をお楽しみください。 ■午後、南西海岸へ。インド洋に面した港町ゴールへ向かいます。〈ゴール/ジェットウィング・ライトハウス泊〉
6 ゴール (アンパランゴダ) (マドゥ川ボートサファリ) アフンガッラ	■午前、世界遺産⑤ゴール旧市街の観光。城壁に囲まれた歴史ある港町を散策し、灯台、ムーン要塞、オランダ教会などにご案内します。 ■午後、アンパランゴダの仮面博物館を見学。また、マングローブ林の中を行くマドゥ川ボートサファリにもご案内します。観光後、アフンガッラへ。〈アフンガッラ/ヘリタンス・アフンガッラホテル泊〉
7 アフンガッラ滞在 (ルヌガンガ)	■午前、ジェフリー・バワが40年かけて造り上げた庭園邸宅ルヌガンガを見学。 ■午後、自由行動。ホテルの建築美とインド洋の絶景に包まれながら、ゆったりとお過ごしください。〈アフンガッラ/ヘリタンス・アフンガッラホテル泊〉
8 アフンガッラ コロンボ	■午前、コロンボへ向かいます。 ★昼食は、かつてジェフリー・バワの設計事務所として使用されていた建物を改装した「ギャラリー・カフェ」にてお召し上がりいただきます。 ■午後、コロンボ市内観光。ジェフリー・バワの足跡を辿ります。バワの旧私邸兼アトリエ「ナンバー11」、バワ設計の湖上に浮かぶように建つシーマ・マラカヤ寺院、バワ設計の行政首都スリー・ジャヤワルダナプラに建つ国会議事堂(遠望)などにご案内します。 ■夕刻、空港へ。スリランカ航空直行便にて帰国の途へ。〈機中泊〉
9 東京	■午前(08:10)、成田空港着。通関後、解散。

ジェフリー・バワ設計の名建築ホテル3か所に計5泊!



ヘリタンス・カンダラマ
最高傑作と名高く、山側に建つ唯一の作品。ダンブッラ石窟寺院やシギリヤ・ロックから着想を得て設計され、岩山とカンダラマ湖に溶け込むような、自然と建築が一体となった空間が魅力です。

ジェットウィング・ライトハウス
バワ円熟期を代表する名建築ホテル。ゴールの岬に建ち、インド洋を一望する絶好のロケーションを誇ります。壮麗なエントランスや、海と一体となる開放的な空間も見どころです。

ヘリタンス・アフンガッラ
海と建築が美しく調和するバワ初期の代表作。左右対称の洗練されたデザインと、インド洋へと続くようなインフィニティプールが印象的な、南国情緒あふれるリゾートホテルです。



バワゆかりの地を巡る
理想の庭園「ルヌガンガ」
40年以上をかけて造り上げた庭園邸宅。建築と庭園、湖の景観が一体となった、バワの美学を象徴する空間です。

華麗なる仏教遺跡を堪能
紀元前3世紀に仏教が伝来して以来、2,500年以上の歴史を持つ数々の遺跡は、今も仏教徒の信仰の対象として大切に保存されています。仏教王朝の栄華の数々は、ポロンナルワ、キャンディ周辺に集約され、文化三角地帯と呼ばれています。

イヤホンガイド・サービスを使用します。 昼食時、夕食時にドリンクウォーター(飲用水)をサービスします。

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて

- ◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）
- ◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発とご帰国時の国内における諸費用はお客様の負担となります。

●航空機及び移動について

- ◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されています。
- ◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。
- ◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならないこともございます。
- ◇僻地や列車等での移動でボーターがない場所では、お客様にご協力をいただきご自身の荷物をお運びいただくこともございます。

●利用航空機について（日本発着便）

- ◇スリランカ航空、エア・インディア、フィリピン航空、ベトナム航空、シンガポール航空、スターラックス航空、キャセイ・パシフィック航空、マレーシア航空、チャイナ・エアライン、エパー航空、マレーシア航空、タイ国際航空、大韓航空、アジアナ航空、全日空、日本航空。

●日程中のマークの読み方

- ☐：朝食、☐：昼食、☐：夕食、☐：機内食、☐：食事なし
- ：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●時間帯のめやす

04:00	06:00	08:00	12:00	13:00	17:00	19:00	23:00
深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜

●ご宿泊について

- ◇お一人でご参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて、お一人部屋をご利用いただけます。**但し、ご出発日の60日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限りです。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

- ◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だった浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。
- ◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もありますので、ご了承下さい。
- ◇三名様で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドを二つ入れた状態でご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要）をご利用いただくことになります。
- ◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご用意しますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、二つのベッドマットが離れていないジャーマン・ツインタイプのお部屋もございます。
- ◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。
- ◇ホテルの部屋割りは、ホテル側で前もって割当てあり、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階でのお部屋をご用意できないこともございます。又、伝統や格好あるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気を感じていただける反面、部屋により広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

●ビジネス・クラス利用について

- ◇お座席の混雑具合により料金が変動いたしますので、早めのお問い合わせ・お申込みをおすすめいたします。
- ◇ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトがエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空座席クラスにかかわらずグループと同一となります。

●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要） ●40日前から31日前までの取消し		旅行代金の10% （限度額5万円） 50,000円
その他の期間の旅行（31日前迄不要） ●30日前から21日前迄の取消し	15万円以上 30万円未満 15万円未満	30,000円 20,000円
以下は全ての旅行に適用 ●20日前から3日前までの取消し		旅行代金の20%
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

- 「**ピーク時**」とは 12/20～1/7、4/27～5/6 及び 7/20～8/31 をいいます。

- 取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、**旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

- 同部屋予定の方の取消に伴う一人部屋追加代金について**
◇配偶者・友人など同部屋予定のお相手の方がお取消された場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。**

●旅行条件・旅行代金の基準

- ◇この旅行条件は 2026 年 8 月 3 日を基準としております。また旅行代金は 2026 年 8 月 3 日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第 1 3 条第 1 項から第 4 項の適用に関し、幅運賃制である IIT 運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社にはいかなる場合でも旅行の再実施は致しません。

●旅程保証

- ◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

昼食時、夕食時にドリンクウォーター（飲用水）をサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けます。

※一部、上記サービスの対象外となるコースがございます。各コースの案内ページに上記サービスの記載がない場合は対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

●個人情報の取り扱いについて

- ◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報にしましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供させて頂きます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について

- ◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。

- 外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>
- 厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

- 確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでもご説明申し上げます。

◇ご協力をお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

ご旅行条件（要旨）ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第 12 条の 4 に定める取引条件説明書面及び同法 12 条の 5 に定める契約書面の一部になります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいますようお願い申し上げます。

●旅行代金に含まれるもの

- ◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食料料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれない物

- ◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込みの際して

- ◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけないこともございます。
- ◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。
- ◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがある当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

●旅行代金のお支払い

- ◇旅行代金は、ご出発日の 21 日前までにお支払い頂きます。

◆◆お申し込みからご出発まで◆◆

- お問い合わせ：ご関心お持ちのコースをお電話またはメールでお知らせ下さい。詳しい日程やご旅行条件が記載されたパンフレットをお送りいたします。
- お申込み手続き：ご希望のツアーの残席状況をご確認の上、お電話でご予約下さい。その後、5 日以内に「お申込書」をお送り下さい。あわせて「お申込金」5 万円（ご旅行代金 30 万円未満のツアーの場合は 3 万円）を弊社口座にお振込み下さい。「お申込書の提出」と「お申込金の入金」をもって正式申込みとなります。
- 残金のお手続き、保険・査証手続き：旅行代金はご出発の 2 1 日前までにお支払い下さい。査証が必要なコースにお申し込みの方は、旅券など必要書類を当社までお送り下さい。
- 旅程表などの送付：確定した航空会社の便名や発着時間、宿泊ホテル名、ご集合の案内、ご旅行先の現地事情（旅先の気温、服装、携行品、通貨）などをひとまとめにした『旅程表』をご出発の 7 日前までにお送りいたします。
- 同行添乗員よりお電話：ご出発の 2～3 日前に、お世話させて頂いた添乗員より皆様へ最終打合せのお電話を差し上げます。ご旅行に先立ち、ご不明な点などございましたらご遠慮なくご質問下さい。
- いよいよご出発：お忘れ物のないように、集合場所に余裕をもってお出掛け下さい。

●**旅行業務取扱管理者とは、**お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。